	ご意見・ご 提案	受付年月日	令和6年6月12日
件名	水門の管理について		
内 容	寄島支所西側の水門及び排水施設について、月日は忘れましたが、水門を閉		
	 めておらず海水が逆流して早崎地区の上流まできていました。私が通報する 		
	まで支所の関係部署は気付いていませんでした。また、先月28日は大雨警		
	報が出て、早崎川の水量が急増し、オーバーフローの限界になり、私が通報		
	してやっと対応する状況でした。ここ半年で2回も発生し、業務の怠慢とし		
	か思えません。支所を本庁に集約し、業務の合理化が行われるのはいいが、		
	市民の生命・財産を守ると言いながら、相反する対応が多岐に渡って見える		
	状況です。		
	設備の管理体制、どういう基準で誰が管理しているのか、今後今回のような		
	不備が発生しないためどうするのかを明確にご教示いただきたい。		
	また、早崎川だけ整備できない理由は何ですか。		
	回 答	回答年月日	令和6年7月2日
担当部課 産業建設部 建設業務課			
内 容	先日の大雨ではご心配をお掛けし、申し訳ありませんでした。		
	ご意見にあります水門の管理は岡山県が行っており、その操作は以前より県		
	から委託を受けた地元関係者が行っています。操作について精通し、状況を		
	熟知しているとの理由で数年前から継続して選任しているとのことでした。		
	また、排水ポンプは市が管理しており、川の水位が上昇すれば自動で運転が		
	開始され、故障等があれば職員が直接対応しています。		
	このたびご指摘いただいた件と、支所機能が本庁に集約されたことによる弊		
	害とは直接因果関係があるとは考えていませんが、職員による定期点検を強		
	化するなど、故障による支障がないよう努めます。		
	また、早崎川の整備について、具体的な要望がありましたら土木委員を通じ		
	て改良要望をご提出ください。		